

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	モリリン加瀬沼公園
指 定 管 理 者 の 名 称	株式会社東北ダイケン
施 設 所 管 部 課 (室)	土木部都市計画課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘 要
平成24年 4月 ~ 平成27年 3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	
平成27年 4月 ~ 令和 2年 3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	
令和 2年 4月 ~ 令和 7年 3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指 定 管 理 者 の 名 称	名 称	株式会社東北ダイケン
	所在地	仙台市青葉区一番町3丁目6-1 一番町平和ビル
指 定 期 間	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月31日 (5か年)	
募 集 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施 設 の 名 称	加瀬沼公園	
所 在 地	宮城郡利府町加瀬	
設 置 年 月	平成8年4月	
根 拠 条 例 等	県立都市公園条例	
設 置 目 的	塩竈市、多賀城市及び利府町にまたがる加瀬沼を中心とした地域に「人と自然の調和」をテーマとし、緑豊かな環境の中で、誰もが日常的な健康づくりができるレクリエーションの場を提供するもの。	
施 設 の 内 容	敷 地 面 積	187,524㎡
	構 造	都市公園(広域公園)
内 容	駐車場・パーゴラ・野球場・サッカー場・管理事務所・炊事棟・便所 ピクニック広場・四阿・遊具・多目的広場・芝生広場・C地区芝生広場 C地区便所・C地区駐車場	
開 館 (所) 日	年末年始(12月29日から1月3日まで)を除く日	
開 館 (所) 時 間	4月1日から9月30日:午前8時00分 ~ 午後6時00分 10月1日から3月31日:午前8時00分 ~ 午後5時00分	
指 定 管 理 者 が 行 う 業 務 の 範 囲	(1)公園全体の管理運営業務(管理運営にかかる総務事務等) (2)行為の許可申請の受付及び許可並びに利用料金の徴収業務 (3)利用管理業務(公園利用にかかる各種サービス業務等) (4)公園全体の維持管理業務(遊具などの点検や除草等)	
利 用 料 金 制	採 用 の 有 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	利 用 料 金 の 名 称	行為許可利用料

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
開館(所)日数	359 日	311 日	359 日	100.0%	115.4%
延べ利用者数	400,000 人	408,753 人	402,394 人	100.6%	98.4%

(2) 延べ利用者数の内訳

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
一般来園	370,000 人	393,072 人	385,560 人	104.2%	98.1%
野球場	5,000 人	2,530 人	2,504 人	50.1%	99.0%
サッカー場	5,000 人	2,170 人	2,916 人	58.3%	134.4%
団体利用	20,000 人	10,981 人	11,414 人	57.1%	103.9%
	人	人	人		
合 計	400,000 人	408,753 人	402,394 人	100.6%	98.4%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入

(単位:千円、%)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
県指定管理料	22,907	22,857	22,907	100.0%	100.2%
利用料金収入	100	89	157	157.0%	176.4%
その他		126		-	0.0%
収入計 (a)	23,007	23,072	23,064	100.2%	100.0%

(2) 支出

人件費	12,600	11,705	12,759	101.3%	109.0%
施設管理費	12,807	15,482	15,042	117.5%	97.2%
事業運営費	0	0			
その他	0	0			
支出計 (b)	25,407	27,187	27,801	109.4%	102.3%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	-2,400	-4,115	-4,737	197.4%	115.1%
前期繰越収支差額	0	-2,026	-4,115		203.1%
次期繰越収支差額	0	-6,141	-8,852		144.1%

※ 自主事業

自主事業収入	2,400	2,718	2,553	106.4%	93.9%
自主事業支出	0	164	72	#DIV/0!	43.9%
収 支 (c)=(a)-(b)	2,400	2,554	2,481	103.4%	97.1%

6. 評価対象年度(令和5年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

項目	事業実績 【指定管理者記入】		指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】		
				評価		評価	
①管理運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・現地責任者1名、施設管理員4名配置、本社担当デスク1名、統括責任者1名、その他開閉補助及び清掃員を外部委託により2名体制で実施。 ・また毎月、担当デスクが巡回時にスタッフ教育及び作業進捗状況の確認を実施(作業計画、作業内容の安全確認、事故事例に伴う安全対策、個人情報管理、BQ受付対応指導等) 		<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書以上に実施した。 ・緑地管理等に支障をきたすことなく管理運営を遂行できた。 		A	<p>加瀬沼公園内での工事において利用者への工事内容周知や事故防止に務めていたことは高く評価できる。また毎月の巡回教育等について、高頻度で実施されており、円滑な管理運営が行われているものと認められる。</p>	S
人員体制	正規 7人	非正規 0人					
②施設・設備の維持管理業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具、浄化槽点検など施設点検を計画通り実施し、点検時の不具合箇所については、早急に修繕対応するなど施設の安全対応に努めた。また、清掃員を配置し施設の美観維持に努めた。 ・緑地管理の施工数量についても仕様以上の施工を実施した。 ・管理棟トイレ洗面台排水管漏水など水周りの修繕が多く発生したが早急に補修することで、来園者に迷惑をかけない管理を実施することができた。 ・管理作業は利用者や作業者の安全を第一に、注意喚起等のため、のぼりを立てて実施した。 ・さくらの広場のさくらは老木が多く、倒木の危険性のある木は県で伐採処理、お花見時期も危険エリアは養生し安全確保に努めた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書以上に実施した。 ・遊具については老朽化が激しい遊具が多かったが予防保全に努め、事故防止に繋がった。 ・桜の老木の管理は巡回や造園会社の指導をいただき管理した。 		S	<p>事業計画に沿って適切な点検・清掃等の維持管理業務が行われ、公園の効用・美観が維持されているものと認められる。また、公園施設等の維持補修について、事前に危険性の有無を点検し、状況に合わせて適宜対応し、利用者の安全を確保していたことは高く評価できる。</p>	S
③運営業務(ソフト事業等)の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットを季節ごとに作成して配備し公園の広報活動を実施した。 ・管理運営日誌を毎日、詳細に記載し、本社へ送信報告した。 ・年末年始休園日や公園情報を適宜、HPや掲示板にて案内した。 ・ふれあいサポーター参加の団体様には年間計画表を作成していただき事前打ち合わせ後サポーター活動を実施してもらった。 		<p>事業計画通りに実施できた。</p> <p>ふれあいサポーターの方々の清掃応援もあり、公園内の美化活動は予定以上に実施できた。</p>		A	<p>概ね事業計画に沿った適切な運営が行えていた。ホームページの更新やパンフレットの作成など公園の利用促進に向けて情報発信に努めていることは評価できる。</p>	A
④自主事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業として、グラウンドゴルフ大会(第13回)を開催しております。またバーベキュー利用者向けに炭と着火剤を販売した。 ・加瀬沼公園週末キッチンカーも予定通り、毎週、土日祝日に出店できました。コーヒー、クレープはリピーターが多く来園者から大変喜ばれました。 ・各公園持ち回りで開催しております、選暦野球加瀬沼公園大会を開催しました。 		<p>概ね事業計画通りに実施できた。</p>		A	<p>昨年度に引き続き、公園の効用を高めつつ収益に貢献する事業を実施しているものと評価できる。</p> <p>自主事業が利用者から好評であるため、さらなる充実とよりよい形での継続ができるよう工夫していただきたい。</p>	A
⑤利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを定期的に更新して公園情報を発信、利用者の利用頻度が向上した。 ・キッチンカーは利用者にも常連さんができるぐらい定着しており、サービス向上に寄与しております。 ・花壇整備に尽力した。 ・幼稚園の遠足での来園時に駐車場確保や入場時の安全確保に努めた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書通りに実施できた。 ・特にキッチンカーは一般利用者からも好評でした。来期も継続していく予定です。 		A	<p>利用者のニーズに応じた取組を実施し、安全の確保や、利用者の増加など一定の成果をあげたものと評価できる。</p> <p>さらなる利用者サービスの向上に向けて、引き続き取組を検討・実施していただきたい。</p>	A

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】	
			評価		評価
⑥利用者の苦情、要望等の把握とその反映	・アンケート要望及び苦情については、沼付近の立ち入り注意喚起、ペットの芝生広場への立ち入り禁止、犬糞の持ち帰り指導、固いボールキャッチボール禁止などありましたが、県と協議をし適切に対応しました。 ・固いボールでのキャッチボールは、注意してもなかなか理解してもらえず、根気よく継続していくしかないと考えている。	・事業計画書通りに実施できた。	A	アンケート等により苦情・要望の把握に努め、可能な範囲で適切に対応しているものと評価できる。 今後も、必要に応じて都市環境課や仙台土木事務所と情報共有を図りながら柔軟に対応していただきたい。	A
⑦安全対策	・施設の巡回点検を毎日2回行い、特に遊具においては、日常点検講習受講者による定期遊具点検(月2回)及び法定遊具点検(年2回)を行い安全管理を徹底した。 ・園内における車両事故並びに人身事故防止のため、繁忙期には横断歩道の誘導や徐行促進に努めた。 ・防災避難訓練を行い、避難テント設営、防災トイレ設営を実施した。 ・芝生管理作業は、平日のみ草刈り作業、土日祝日作業禁止、2人1組での作業徹底、利用者への安全エリアを確保、飛び石防護ネット活用、プロテクター着用にて労働災害防止に努めた。 ・迷子も繁忙期に日々発生しているが、迅速に園内放送にて対応。 ・管理棟、炊事棟の新築工事開始に伴い駐車場など危険エリア養生など利用者の安全確保に努めた。	・安全を第一に作業や点検等を実施した結果、事故等の発生はありませんでした。	S	巡回点検が徹底されており、適切な安全対策がとられていたものと認められる。また、工事実施時の安全確保や不発弾発見など、利用者へ危険が及ばないよう適切に対処していたことは評価できる。 今後も、必要に応じて安全対策を行い柔軟に対応していただきたい。	A
⑧県民の平等利用	・野球場・サッカー場の利用申込について、FAXでの予約抽選を定期的実施し、平等利用に配慮した予約管理を行った。	・今年も野球場・サッカー場の利用予約受付についてFAXでの予約を実施することにより、利用者からの公平性に係る苦情等は発生しなかった。	A	適切に実施されたものと認められる。	A
⑨個人情報の保護	・個人情報保護基準に則り、個人情報の取り扱いを行った。	・個人情報の漏洩は発生しなかった。	A	適切に実施されたものと認められる。	A
⑩利用実績	上記「4. 施設利用実績」のとおり	・利用者数が前年比98%の結果となった。	A	利用者数が前年度と同程度で推移している。引き続き公園の更なる利用促進に努められたい。	A
⑪収支実績	上記「5. 管理運営収支実績」のとおり	自主事業収入は前年比92%と減収でした。修繕費は、施設内設備及び備品の老朽化に伴い交換、新設にて増加した。予算比506%	A	施設の老朽化が進んでおり、修繕費がかさんでいるが、指定管理者で積極的に対応いただいたことは評価できる。	A
⑫その他の取り組み	・環境配慮の取り組み	・事務所内の冷暖房温度や照明の適正管理を実施した。	A	省エネルギー型自動販売機の設置、コピー用紙のグリーン購入等の環境配慮への取組が認められる。	A
総合評価		当公園の指定管理を通算で12年間、取り組んできた経験を生かして常に改善していく意識を持ち取り組んできました。年間を通して利用者満足度向上に貢献できた。	A	事業計画書に即した、適切な公園管理が行なわれたものと評価できる。 長年の経験を生かし、引き続き公園のさらなる魅力向上及び利用促進に努めていただきたい。	A

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項 目		県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	<p>開園から20年以上が経過したが地震などの影響もあり施設面での老朽化が顕著です。公園内全体的な地盤沈下も激しく水道管の老朽化及び排水管の詰まり、大雨警報時の園内全体冠水も進んでいる。来期、管理棟・炊事棟が新しくなるが大型コンビネーション遊具前にトイレ棟の要望が相変わらず多く必要と認識する。長年アンケートでも要望が多く、今後の公園長寿命化計画において設置を検討してほしい。野球場に外野フェンスがないため、ウォーキング、犬散歩利用者が危険であるとの指摘あり、柵などの対策が必要である。閉園時の不法侵入対策として北門、西門の脇を完全閉鎖すべきとの要望あり、犬リード無し散歩、ゴルフ練習、夜間焚火、夜間バーベキュー、花火など違反行為の多い公園である、毅然とした県の対応が求められている。</p> <p>プレーパーク導入による子供たちの公園利用が増加、県との会議でも提議している車路ハンプの修復、駐車場からの横断歩道の白線追加など子供たちの安全確保対策が課題である。</p>	<p>施設の老朽化や利用者のニーズに合わせた施設の設置など公園の利用促進に向けた重要な問題であるため、都市環境課、管理事務所、仙台土木事務所間での検討を進めていきたい。</p> <p>また、プレーパークやバーベキュー場の利用目的で多くの利用者が見込めるため、利便性の向上に努めていただくほか、不測の事態や懸念点が発生した場合には、都市環境課や仙台土木事務所と情報共有を図りながら適切に対応していただきたい。</p>